

クロルタリドン 50mg 錠

溶出試験 本品 1 個をとり，試験液にラウリル硫酸ナトリウム溶液（3 → 100）900mL を用い，溶出試験法 第 2 法により，毎分 100 回転で試験を行う．溶出試験開始 30 分後，溶出液 20mL を取り，孔径 0.5 μ m 以下のメンブランフィルターでろ過する．初めのろ液 10mL を除き，次のろ液を試料溶液とする．別にクロルタリドン標準品を 105 で 3 時間乾燥し，その約 0.035g を精密に量り，メタノール 10mL に溶かし，更に試験液を加えて正確に 100mL とする．この液 8mL を正確に量り，ラウリル硫酸ナトリウム溶液（3 → 100）を加えて正確に 50mL とし，標準溶液とする．試料溶液及び標準溶液につき，紫外可視吸光度測定法により試験を行い，波長 276nm における吸光度 A_T 及び A_S を測定する．

本品の 30 分間の溶出率が 80%以上のときは適合とする．

クロルタリドン（ $C_{14}H_{11}ClN_2O_4S$ ）の表示量に対する溶出率（%）

$$= W_s \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{1}{C} \times 144$$

W_s ：クロルタリドン標準品の量（mg）

C ：1 錠中のクロルタリドン（ $C_{14}H_{11}ClN_2O_4S$ ）の表示量（mg）

クロルタリドン標準品 日本薬局方外医薬品規格「クロルタリドン」．ただし，乾燥したものを定量するとき，クロルタリドン（ $C_{14}H_{11}ClN_2O_4S$ ）99.0%以上を含むもの．